

新湾岸道路の整備促進に関する

要 望 書

令和5年5月30日

新湾岸道路の整備促進に関する要望書

東京都と千葉県を結ぶ湾岸地域では、都心方面と千葉県を行き交う人・モノの流れが集中し、広範囲にわたり慢性的な交通渋滞が発生している。

特に、本県の湾岸地域は、国際拠点の千葉港をはじめ、首都圏の経済活動を支える重要な拠点を有しており、今後も港湾機能の強化や物流施設の立地等の開発計画に伴う交通需要の増大が見込まれている。

こうした状況を踏まえ、広範囲にわたる慢性的な交通混雑を解消し、本県のポテンシャルを十分に発揮させ、湾岸地域の更なる活性化や防災力の強化を図るとともに、我が国の国際競争力の強化や、首都圏の生産性向上のため、国道357号の渋滞対策や（仮称）検見川・真砂スマートインターチェンジ事業を進めるとともに、新湾岸道路の計画の早期具体化が必要である。

こうした認識のもと、新湾岸道路の計画が早期具体化されるよう、次のとおり要望する。

- 一 外環高谷ジャンクション周辺から蘇我インターチェンジ周辺ならびに市原インターチェンジ周辺までの湾岸部において、多車線の自動車専用道路として、速やかに計画段階評価に着手し、早期に計画の具体化を図ること。
- 一 湾岸部の都県間についても検討を行い、計画を具体化すること。
- 一 ルートや構造の検討にあたっては、千葉県三番瀬再生計画との整合性を図るとともに、地域の生活環境に配慮した計画とすること。
- 一 国道357号の渋滞対策の推進及び（仮称）検見川・真砂スマートインターチェンジ事業の促進を図ること。
- 一 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を確保し、計画的に事業を推進するとともに、対策期間完了後も、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的に取り組むこと。
- 一 道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、道路関係予算全体を増額し、必要な予算を確保すること。

新湾岸道路整備促進期成同盟会 要望者一覧

役 職	職 名	氏 名
会 長	千 葉 県 知 事	熊 谷 俊 人
副 会 長	千 葉 市 長	神 谷 俊 一
副 会 長	市 原 市 長	小 出 讓 治
理 事	習 志 野 市 長	宮 本 泰 介
理 事	浦 安 市 長	内 田 悦 嗣
監 事	市 川 市 長	田 中 甲
監 事	船 橋 市 長	松 戸 徹